

「映像による記憶のフィールドワーク作品」 亀戸のまさおちゃん —東京空襲風景記 上映&トークの会

2016年3月26日(土)

開場 13時 開会 13時30分

主催・会場 東京大空襲・戦災資料センター

入館協力費 一般 300円 中高生 200円

小学生以下無料

写真 東京大空襲の夜、二見昌男さんの姿が最後に目撃された千葉街道

【プログラム】

第1部 映像作品の上映



『亀戸のまさおちゃん—東京空襲風景記』
 証言 二瓶治代 (東京大空襲当時 亀戸一丁目在住)

証言協力 阪本光子

二見好一 (亀戸一丁目町会長) 二見欣三 二見由紀恵

監督 小沢和史 (映像作家)

プロデュース 藤田功一 (グループ現代)

調査 山本唯人 (東京大空襲・戦災資料センター主任研究員)

提供 東京大空襲・戦災資料センター

助成 Fiona Amundsen (Auckland University of Technology)
 広隆寺

第2部 トーク

講演 松本篤 (remo NPO 法人記録と表現とメディアのための組織)

「あとを追う：記憶を再び生きること」

発言 小沢和史 二瓶治代 二見好一

戦後70年を迎えた2015年。東京大空襲で焼き尽くされた江東区亀戸を、映像作家・小沢和史が体験者の二瓶治代さんと訪れ、作品にしました。二瓶さんは、70年前、同じ長屋で過ごした二見家の人びとと再会し、亡くなった同級生・まさおちゃんの最期をたどります。

作品上映後のトークでは、各地で映像を使ったユニークなアーカイブづくりに取り組む松本篤さんの講演や、監督・出演者の発言を聞き、記憶の継承について語り合います。



*都営地下鉄新宿線 住吉駅 A4 出口または
 東京メトロ半蔵門線 住吉駅 B1 出口より
 徒歩約18分

東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂1丁目5-4

Tel: 03-5857-5631 Fax: 03-5683-3326

Web: <http://www.tokyo-sensai.net/>